

# あるま めーと

## 酪農学園同窓会関東甲信越地区会報



発行者 酪農学園同窓会関東甲信越地区  
〒100-0006 東京都千代田区有楽町2丁目10番1号  
東京交通会館11階 酪農学園東京オフィス内  
電話 03-6269-9955

発行責任者 関東甲信越地区会長 岡田 勉

愛・母(フランス語)≒三愛精神の母校が絆きずな

### 学生の集まる魅力ある学園へ

#### 関東甲信越地区

#### 会長 岡田 勉 (酪農2期)



今年もノーベル賞で東京工大の大隅良典氏が「オートファージ」理論解明で受賞した。病理学の基本原理の解明である。昨年は北里大学の<sup>きずな</sup>大村智氏

でした。いずれも「陽の当たらない研究」とおっしゃっています。そして、どちらも「お金がない中での研究」とおっしゃっています。

福山二仁前東京支部長が酪農学園常務理事を退職し、その功労の慰労をしました。経営を黒字に転換してきたことは並外れた努力と返り血を浴びるほどの苦労があったと思います。お疲れ様でした！

#### ●産官学で知恵を結集して

日本の大学経営は人口も少なくなり、政府の交付金も削減の中で、経営どころか研究も進まないと思いますが、大阪大学の西尾学長がおっしゃっているように、社会も巻き込み、先生方も企業にも足を運び資金を得、さらなる魅力ある学園への発展へとっておられます。

#### ●関東地区同窓会では横のつながりを大切に

畜産、乳製品、野菜、など農産品を作っている人、農協などに勤めている人、乳製品会社に勤めている人等たくさん活躍しています。こうゆう方々が「集いあい、学びあい、高めあう」ことをモットーにすすめています。

#### ●価値共創で豊かな未来を！

今まで多くの方々は食糧として農産物を生産されていますが、そろそろフランスやイタリアのように地元のテロワール（モストラノ、OURS、スローフード）の豊かさを楽しむ（農産物）食品を作る実践的の学問があってもいいのではないかと考えています。

今まで日本の生産者はモノづくりに没頭していますが、一方売り（付加価値を付ける）を考えていく酪農学を進めたらどうかと思っています。

ロンドンオリンピックからリオオリンピック村での食材は「オーガニックであること、もしくはフェアトレード、サステナビリティであること」が前提となっています。

飢餓を補う食糧ではなく、地域の豊かさを楽しむ食料生産をすること。食の豊かさを求めて生産を進める学問。地域の文化とコラボして豊かさを創出する学問があってもいいと思います。

イタリア、フランス、ギリシャなどの食と文化は世界から「旅する人が」訪れ、その食品が世界に出回っています。

同窓会も横のつながりを多くし、地域の食品（テロワール）、文化の交流に努めていきたいと思っています（価値共創）。学園は入学する人、学生、卒業生の横のつながりを創生する一番良い機関であると思います。縦割りプラス横の価値を高めていけるよう同窓会を使っていただきたい。2020年東京オリンピックにはとわの森三愛高校の「女子ソフトボール選手」が出てきます。縦も横も、地域も学科も若きも老いも、学園一つとなって応援し進歩向上しましょう。

## 酪農学園同窓会の近況

者・家族の了解が得られ、案内に必要な住所録が整えば、実現可能になります。

### 酪農学園同窓会

会長 小山久一



酪農学園同窓会関東甲信越地区の同窓生の皆様には、日頃から同窓会活動に何かとご

協力をいただき感謝申し上げます。また、今回は会報「あるまめーと」23号を発行すると聞き及び、時の流れの中で少しも揺らぐことなく長い間、会報の発行を継続し同窓生相互の心の絆を深められてきたことに対し敬意を表したいと思います。

さて、酪農学園同窓会の活動は多岐にわたっております。主なものは全国の地区・支部の活動であります。入学式に始まる学内行事への参加およびOB会・同期会への支援活動等があります。また、同窓会校友会が中心となって学園全体で取り組んでいるホームカミングデーも重要な活動であります。これらを合わせると2016年は9月までに約60件の行事が行われました。その中から2件を選び同窓会の近況として報告いたします。

### 1. 大学入学式での会長の挨拶

正確には入学式の式典が終了した後に、新入生と保護者・家族に同窓会の活動を知ってもらうことを目的に行っています。式の後とはいえ、同窓会にとっては新入生（準会員）に直接話しかけることのできる貴重な機会です。

今回のポイントは、一つ目は、北は宗谷から南は沖縄県まで同窓会が設立され、地区・支部活動を展開していること、二つ目は新入生全員が準会員であり、同窓会活動に参加し同窓生と同じ恩恵を受けることができること、三つ目は保護者・家族が全国で開催される地区・支部の同窓会に参加できるようになることでもあります。三つ目の件に関しては、現在作業中で保護

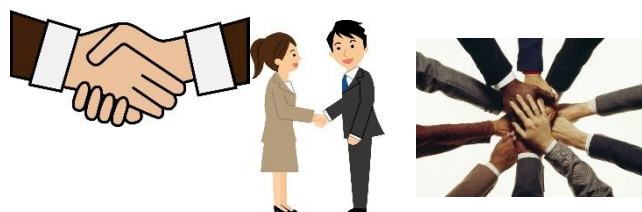
### 2. ホームカミングデーの開催

今年で25回を数え、午前中の野外バーベキューランチで始まり、午後には黒澤記念講堂で記念礼拝と物故者の追悼および記念講演が行われました。講演は食品科学科2期生の大橋巖太氏にお願いし「ブランド」のテーマで行われました。ほぼ例年並みの参加者で、今年は準会員の学生が少し増えましたが、午後の行事への参加者が少ないことは気になるところであります。ホームカミングデーの本来の目的は同窓生との親睦を深め、礼拝と講演を通じて「学園での教養を学び直す」ことでもあります。同窓生には黒澤記念講堂における行事をまもることの大切さを理解していただき積極的な参加をお願いするとともに、開催者としての努力と工夫を重ねていきたいと思っています。

最後に、現代は情報の速さではインターネットにかないませんが、それでも印刷された会報「あるまめーと」の役割は衰えることなく、多くの同窓生がその発行を待ち続けてくれるものと確信しております。今後も会報の発行が継続されることを期待しております。



ホームページ動画より



## 建学の精神の継承

学校法人酪農学園

理事長 谷山弘行



この7月1日に、酪農学園理事長に就任いたしました。まさに酪農学園経営の責任者として気の引き締まる思

いです。酪農学園同窓会関東甲信越地区の同窓生の皆様には、私が酪農学園大学ならびに酪農学園大学短期大学部学長の時代からおつき合いただきました。多くの同窓生に励まされ、叱咤されながらの6年間でしたが、なんとか新しい大学の体制へ移行できました。そして現在、それなりの評価をいただいておりますが、未だ改革の道半ばであり、さらなる経営環境の激変に対応する体制作りが必要と考えています。

現在、日本には国公私立を合わせて777の大学が存在します。私立大学は600校あまり、そのうちの4割を超える大学で定員割れが生じていると言われております。それでも大規模私立大学では、学部学科の増設と定員の増加を図り、農学系だけでも7,000人を超える定員増が見込まれています。一方で、文部科学省は、既設大学の定員管理を打ち出しており、数年後には入学者定員充足率1.0を設定しております。個性的で特徴ある教育を行い経営に余力を持ってきた酪農学園大学の学生募集力に枠を設けようとしています。かつてのような文部科学省主導の護送船団方式が復活してくるのではないかと危惧しております。ご承知のように少子化の波は高まり、いよいよ100万人台に突入しようとしています。この波は大学よりも一足先に高等学校に押し寄せますが、大学附属とわの森三愛高等学校が行ってきた独自の改革もなかなか功を奏していません。これから先、大学と高校とを連結させた教育体制を構築し、高大一貫教育の戦略を酪農学園として押し進め

て行きたいと考えています。

酪農学園創立の精神は「三愛主義」であり、実学教育の理念は「健土健民」と理解していません。私たちは何れの時代であっても、この「精神と理念」を見失うことは許されません。そして、時代の変化に合わせてこれらを翻訳し、現代の学生そして未来の学生に伝えて行く義務があります。改革は原点に戻る事から出発します。この数十年の間に忘れ去られてきたことが多くあります。けっして復古という意味ではありませんが、足跡を反芻しながら未来への適合を図ることが肝要と考えます。今後の学園の存在は、「過去の学生（卒業生）」、「現代の学生」そして「未来の学生」へと繋がる精神の継承いかんによると考えています。卒業生のご理解とご支援をお願い申し上げます。

理事長 ・谷山 弘行

学園長 ・仙北 富志和

常務理事 ・近 雅宜

理事 ・酪農学園大学長  
・竹花 一成

理事 ・とわの森三愛高等学校長  
・榮 忍

理事 ・評議員互選  
・小山 久一  
・土屋 俊亮

理事 ・学識経験者  
・小板橋 正人・近 雅宜  
・島津 宏興 ・谷山 弘行  
・矢野 征男

## 新支部長ご挨拶

## 茨城県支部 根本久美子 (獣医4期)



酪農学園同窓会の皆様、お変わりなくお過ごしのことと推察いたします。

この度、茨城県支部の支部長を拝命いたしました。よろしくお願いいたします。

これまで支部の活動にご尽力頂いておりました上野達支部長の後任として、微力ではありますが会の発展に寄与出来たらと心から願っています。

酪農学園同窓会茨城県支部は、平成25年に再発足してから3年目を迎えました。

総会当日の様子を少しお話しますと、アッと驚くことに顔触れは、年齢の若い！ そうです！ フレッシュなヤングの同窓生の参加が多いのです。年長組の私たちにとっては大変嬉しく、また末頼もしい存在です。そしてこれは自慢でもあります。

また、小山会長始め、関東甲信越地区の各支部長、高澤所長からの応援を頂いて大変心強く、感謝申し上げます。当方は、何も解らない、手探りの状態ですが、地道な活動で会員同士の絆を深めていくことを第一と考えています。また支部間の交流も活発なものにしたいと思しますので御指導の程よろしくお願いいたします。

卒業して、社会人となり“光陰矢の如し”で今に至ってしまいました。が、学園時代に培った、神を愛し・人を愛し・土を愛するという三愛精神が、私たちの頑張りの原動力となり、しっかり息づいていると感じます。

この三愛精神という共通の絆に結ばれている事を実感できる支部に成長したいと思うこの頃です。

最後になりますが、皆様方のご多幸を祈りまして、ペンを置きます。稚拙な文で失礼いたします。

## 関東甲信越地区・主な行事開催状況

開催日時	内容	会場
2月19日(金)15:00	事務打合せ	東京オフィス
3月20日(日)~21日	高校女子ソフトボール大会応援	千葉県成田市
4月4日(月)15:00	事務打合せ	東京オフィス
4月13日(水)14:00	会計監査	東京オフィス
4月20日(水)15:00	役員会	東京オフィス
5月8日(日)14:30	総会	サンライズ九十九里
5月8日(日)17:30	交流会	サンライズ九十九里
6月15日(水)15:00	役員会	東京オフィス
8月10日(水)14:00	事務打合せ	東京オフィス
8月23日(火)14:00	事務打合せ	東京オフィス
9月5日(月)15:00	会報編集会議	東京オフィス
9月26日(月)15:00	福山前常務理事慰労会	東京オフィス
10月26日(水)15:00	会報編集会議・(校正)	東京オフィス
11月16日(水)15:00	事務打合せ	東京オフィス
12月7日(水)15:00	役員会・忘年会	東京オフィス

## 支部別総会及び主な行事開催状況

支部名	開催日時	内容	会場
茨城県	2月7日(日)11:30	総会	ホテルグランド東雲
埼玉県	3月6日(日)9:00	秩父観光と苺狩り	シンイカン 神怡館・薬師の湯・熊谷
長野県	3月12日(土)13:00	総会	松本市中央公民館
群馬県	4月23日(土)15:30	総会	JA群馬研修センター
千葉県	5月8日(日)13:00	総会	サンライズ九十九里
神奈川県	6月4日(土)11:00	総会	横浜・煌蘭
埼玉県	6月5日(日)11:00	総会	別所沼会館
山梨県	6月12日(日)11:00	総会	KKR甲府ニュー芙蓉
東京都	7月23日(土)13:00	総会	東京オフィス
新潟県	7月30日(土)15:00	総会	新潟東映ホテル
東京都	11月19日(土)15:00	野田画伯鑑賞会	東京都美術館
高等学校	11月20日(日)13:00	同窓会	東京オフィス

## 定時総会の報告

平成28年酪農学園同窓会関東甲信越地区定時総会を、5月8日(日)千葉県支部と共催で九十九里にある国民宿舎「サンライズ九十九里」で開催しました。来賓として竹花一成学長、小山久一同窓会会長、福山二仁常務理事、高澤靖東京オフィス所長が出席されました。



第1号議案：平成27年事業報告・会計報告及び監査報告、第2号議案：平成28年事業計画案・予算案、第3号議案：会則の一部改正で、慶弔に関する細則を補則として追加すること、第4号議案：役員改選の件では、小宮が事務局長に、城近前事務局長を理事にすること、また任期を本部に合わせて3年にすること、さらに現在の任期を任期期間との関連で次回総会で改正すること等が承認されました。

来賓のご挨拶では、小山同窓会会長から熊本地震についての同窓会の対応の詳細についてはHPを見てほしいこと、同窓生の懇親を深めることの意義を再確認したことの話があり、続いて福山常務理事から学園の経営は黒字を維持していること、前学長と公判で争っていること、アクションプランを作成して実行している等の話があり、竹花学長からは、現在は大学の内部改革に全力を尽くしていること、決めたことは必ず実行すること等々、力強い改革の意欲が感じられる頼もしい話が語られました。

その後「健康になるためのストレッチ」と題して山口太一准教授がストレッチの必要性や効果について話され、出席者の多くは反省と共に日々の生活に参考になることがあったようでした。

事務局長 小宮 俱子



 イタリアンレストランチェーン  
世界最大 1,300店舗以上

監査役  
**岡田 勉**

株式会社サイゼリヤ  
〒342-0008 埼玉県吉川市旭2-5  
TEL:048(991)9611 FAX:048(991)9637  
携帯：090-7265-6664  
E-mail:T.Okada@saizeriya.co.jp

**酪農 2期**

豊かなるある食事

 農林水産大臣指定  
小動物臨床研修診療施設

取締役 獣医学博士  
獣医師 **北村 直人**

衆議院前議員(昭和61年~平成17年)

**日本動物高度医療センター**

〒213-0032 神奈川県川崎市高津区久地2丁目5番8号  
TEL: 044-850-1320(代表) FAX: 044-850-1321  
E-Mail: naoto.kitamura@jarmec.jp  
URL: http://www.jarmec.co.jp

**獣医4期**

**農経 12期**

佐藤建設株式会社  
取締役社長 **佐藤 明夫**

〒140-0001 東京都品川区北品川3-5-5  
電話 03-5463-9931  
FAX 03-5463-9933  
E-mail:gsp27629@nifty.com

 SHINJUKU VETERINARY CLINIC  
**新宿動物病院**

院長 **高橋 恒彦**

本 院：〒160-0022 東京都新宿区新宿7-11-5 けやきHOUSE2F  
TEL 03-5272-1323(代) FAX 03-5272-1878  
豊島分院：〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-25-11 ZAS1F  
TEL 03-5926-8181(代) FAX 03-5926-5189  
URL: http://www.shinjuku-veterinary.co.jp  
E-mail: takahashi@shinjuku-veterinary.co.jp

**獣医 18期**

## 28年度交流会について

？年ぶりかの千葉県支部総会と関東甲信越地区定時総会、記念講演の後、新鮮でおいしい海の恵みをつまみながら、各支部の現況報告や、千葉県支部の参加者を中心に近況等を聞きながら、懇親を深めました。交通の関係でゆっくりとはできませんでしたが、有意義な場であったと思います。二次会では、唐仁原千葉県支部長の差入れワインを堪能し、ホテルの立地条件や雰囲気もよく、水もおいしく、気のおけない同窓生と親交を深めた一夜でした。

事務局長 小宮俱子



## 発行日 2017年1月 北海道代表とわの森三愛高等学校応援録 関東甲信越地区

副会長 後藤久雄（機農1期）



日本ソフトボール協会主催第34回高等学校女子ソフトボール選抜大会が、千葉県成田市において3月18日開会式で19日から開催される旨を、酪農学園同窓会関東甲信越地区に住まいの諸君50名強の方にご案内いたしました。



19日(土)はあいにくにも雨天で延期となり、20日(日)第1回戦が、急遽会場が変更になった豊住スポーツ広場で、学園OB・OG20名ほどと、ソフトボール部保護者会で結成された会長野表勝広(札幌市在住)さんを頂点として、京都宇治市・北海道・関東甲信越地区等から応援として30名強が駆けつけ、50名以上の大応援団が、滋賀県代表延暦寺学園比叡山高校と対戦。声援とポンポンで試合が開始された。1番宮本が内野安打、2番柳谷が送りバンド、4番山根(宇治市出身)がセンター前にヒットで先制点、2回表にホームランを与え同点とされたが3回裏に集中打で5対1で快勝。

第2回戦は、福島県代表福島東稜高校と対戦。山根のスリーランホームランの時は応援に感動を与えた。5回コールドゲームの11対0で快勝。

第3回戦は、埼玉県代表の強豪細野高等学校と対戦。我が後輩たちの攻守により、3対2で勝ち、準々決勝に進出した。

ベストエイトに進出、メインスタジアムのナスパ・スタジアムで愛知県代表成城高校と対戦。6回に先行され、惜しくも敗れた。

**ケペル動物病院**

院長  
獣医師 **大橋 透**



獣医15期

〒165-0027 東京都中野区野方6-6-2  
TEL 03-3338-3554

**CAC** Eltaibashi Animal Clinic  
永代橋アニマルクリニック

院長  
**増田 寿子**  
MASUDA HISAKO D.V.M.

獣医15期

〒135-0034 東京都江東区永代1-9-1  
TEL 03-5875-8771  
http://park14.wakwak.com/~cac/

『あるま・めーと』第23号

攻防の中で、道外から宇治出身の山根投手・京都出身の谷舗二塁手・春日部出身の安西右翼外野手の頑張り、と、内野手の呼吸のあった縛られた守備が目立った。

決勝戦は、千葉県代表千葉経済大学付属高校と愛知県代表成城高校との対戦となり、2対0で千葉経済大学付属高校が勝利の栄冠を得た。

矢端信介監督率いる選手が、2020年の東京オリンピックに出場を目指し成長することを期待・魂願しています。

発行日 2017年1月

福山二仁（前酪農学園常務理事）様ご苦勞さん会を開催しました

関東甲信越地区と東京都支部では、2016年9月26日PM3時より酪農学園東京オフィス及び回転レストラン「銀座スカイラウンジ」にて

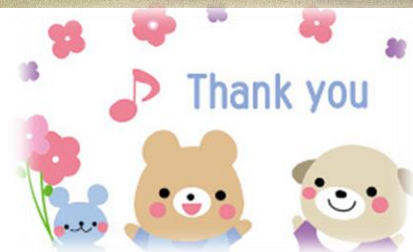


福山二仁様の酪農学園常務理事退任に伴い、その慰勞会を開催しました。福山氏は、獣医3期の卒業で東京都支部に所属

していますが、2009年に赴任し、約6年間常務理事として学園の改革に携わってきました。その間幾多の改革をして、学園経営を黒字体質に転換しました。この6月に任期満了と共に退任し、今後は同窓生として、東京都支部や関東甲信越地区の役員としてのご活躍を期待しております。



事務局



国選択無形民族文化財

脚折雨乞行事保存会

委員 後藤 久雄

電話 049-286-2453

携帯 090-8327-2492

E-mail hgo510@w7.dion.ne.jp

機農 農経科 一期卒 (昭34年)

CAG中央農業グリーン専門学校講師  
(農業基礎概論)  
酪農学園同窓連合会理事・関東支部副会長  
社会福祉法人フランシスコの町評議員

大津初司

短大16期

〒377-0702 群馬県吾妻郡富山村大字中山922  
TEL・FAX 0279-63-3253

酪農学園同窓会関東甲信越地区  
群馬県支部

短大5期

顧問 須田 哲生

〒370-3532

群馬県高崎市中里町688-2

## 余生を歩む絵画の路

### 関東甲信越地区

顧問 野田 修平(短大6期)

#### ◎はじめに

私は、雪印で主に牛乳・乳製品を介し健康・元気を届ける仕事に従事してきました。

そんな関係上で退職後は、絵筆を介して元気を届けたく、迷わず『絵画』の路を歩む事にしたのです。絵画と言っても画法等で異なり多種多様です。

その中で自分の元気、健康を考え、外出し、人と出会う風景画を油絵で描く事を選択した次第です。早速その道の諸先生に基礎を学び、10年程前から自力で移り行く四季の美に「元気」を求め、今年で画歴通算20年を迎える事が出来ました。

#### ◎テーマとモチーフ

創作テーマは「元気」、モチーフは主に大樹や古木で、その生命力に元気を求め続けて来ました。特に日本人は「大樹の桜花爛漫」の絵が好評です。然し桜の花を油絵で描く事は非常に難しく、上手に描ければ、絵描きとして一人前と言われる位です。その難しい桜の大作(100号=約障子2枚位)3枚目に目下挑戦中でありませぬ。



写真1

#### ◎大作被災地に届く

昨年のお大作「一本桜・通称滝桜」(写真1)は、今年3月11日の被災後5年目の日に、津波で流失した宮城県東松島市立桜華小学校に求められ、届ける事が出来ました。丁度震災時1年生だった生徒が今年6年生。私の作品を背(写真2)に元気に卒業して行った様です。早速、市及び校長先生から報告と礼状があり、嬉しい年になりました。



写真2

一方、同窓生の一員として、絵を通して「三愛精神」をほんの少し実行できたのでは?と思ったりする次第です。

#### ◎おわりに

未熟な作品乍ら会社、母校、老人ホーム、近隣諸国、友人、知人等多くの皆さんに求められ、ご評価頂き感謝しています。私自身の元気が続く限り、絵を通して元気を届けさせていただきます。今後共ご支援の程宜しくお願い致します。

(元同窓会連合会副会長・元関東同窓会会長・元東京都支部長)

酪農15期	取締役 生産部・酪農購買部・総務人事部・営業部担当
	作田 昌彦
	タカナシ乳業株式会社
	〒240-0005
	横浜市保土ヶ谷区神戸町134
	横浜ビジネスパークイーストタワー13F
	TEL045-338-1934 FAX045-338-1956 e-mail: m-sakuta@takanashi-milk.co.jp



収入の部		(単位:円)			摘要
科目	予算	前年決算額	差額		
繰越金	357,347	503,965	-146,618	前期末現金113,643 預金243,704	
年会費	200,000	160,000	40,000	10支部@20,000	
利息	50	54	-4		
名刺広告代	60,000	9,000	51,000	名@3,000	
助成金その他収入	60,000	66,055	-6,055	本部より交通費・通信費補助	
合計	677,397	739,074	-61,677		

支出の部		(単位:円)			摘要
科目	予算	前年決算額	差額		
事務通信費	80,000	84,703	-4,703	事務用品・切手・封筒・宅急便	
振込手数料	1,500	1,566	-66		
旅費交通費	50,000	35,120	14,880	遠隔支部総会への旅費他	
会議費	10,000	1,908	8,092	総会・役員会・交流会	
支部活動助成	150,000	145,000	5,000	支部総会祝儀	
会報印刷費用	110,000	110,430	-430	会報23号 5,000部	
慶弔見舞金	10,000	0	10,000		
雑費(小計)	5,000	3,000	2,000	写真代・その他	
予備費	(-416,500)	260,897	-96,450	次期繰越金	
合計	677,397	739,074	-61,677		

(任期 平成27年4月～30年3月)

役職名	氏名	学科・卒業年	備考	
会長	岡田 勉	酪農2期	同窓会副会長・千葉県支部顧問	
副会長	後藤 久雄	機農農経1期	埼玉県支部顧問	
	齊藤 達夫	酪農4期	栃木県支部事務局長	
事務局	唐仁原 景昭	獣医2期	千葉県支部長	
	北村 直人	獣医4期	東京都支部副支部長	
	大津 初司	短大16期	同窓会理事・群馬県支部副支部長	
	田中 可子	三愛女子8期	東京都支部副支部長	
	岩寺 信節	農経10期	神奈川県支部事務局長	
	事務局長	小宮 俱子	獣医1期	埼玉県支部理事・監事・あるまめーと編集員
	事務局次長	渡倉 福次郎	酪農3期	埼玉県支部事務局長・あるまめーと編集長
	会計	作田 昌彦	酪農17期	神奈川県支部長
		益子 勲	酪農1期	栃木県支部長
		城近 泰	酪農7期	埼玉県副支部長
		三田 孝幸	獣医6期	群馬県支部長
		平島 勝教	獣医7期	山梨県支部長
		石月 晋	酪農1期	新潟県支部長
		田中清司	獣医5期	長野県支部長
		満澤 恵治	機農農業21期	長野県支部副会長
小松 泰史		獣医14期	白樺会代表	
西井 義昭		短大13期	東京都支部理事	
上野 達		短大10期	茨城県支部	
齊藤 洋		農経5期	神奈川県支部顧問	
渡辺 仁		酪農21期	山梨県支部事務局長	
須田 利明		機農農経1期	東京都支部長	
理事		高澤 靖	農経6期	千葉県支部理事・あるまめーと編集員
	佐々木 六朗	短大11期	埼玉県支部顧問	
	福山 二仁	獣医3期	東京都支部理事	
	中島 剛	酪農3期	東京都支部理事	
	藤村 翼	酪農2期	神奈川県支部顧問	
	加藤 効示	農経15期	栃木県支部庶務・会計	
	北条 博夫	獣医19期	長野県支部事務補佐	
	前田 享	獣医16期	茨城県支部事務局長	
	高橋 善親	酪農10期	新潟県支部事務局長	
	森 健	酪農6期	長野県支部副支部長	
	横塚 元幸	機農酪農経営科4期	埼玉県支部副支部長・会計・地区高校代表	
	根本 久美子	獣医4期	茨城県支部長 同窓会支部代議員	
	五十嵐 建夫	農経3期	東京都支部理事	
	理事・監事	平岡 征雄	農経3期	神奈川県支部理事・顧問
		廣間 善之	酪農12期	埼玉県支部長 同窓会支部代議員
顧問	八重樫 鐵男	短大1期		
	草地 道一	短大1期		
	野田 修平	短大6期		
	戸水 雅智	短大3期		
	南雲 良三	短大8期		
	平山 久	短大6期		

**計報のお知らせ**

- 北河 佐平 (埼玉県支部) 1月31日逝去
- 安達 宗之介 (神奈川県支部) 5月19日逝去 (享年72歳) 関東甲信越地区顧問
- 木島 力 (茨城県支部) 7月上旬逝去 (享年78歳) 前県副支部長 酪農3期
- 高橋 節郎 (同窓会本部) 8月21日逝去 (享年85歳) 元同窓会長 同窓会顧問



**富士食品工業株式会社**

専務取締役 **酪農22期**

**渡辺 仁**

Hitoshi Watanabe



http://www.fujisoku.co.jp

ISO22000/FSSC22000 〒405-0013 山梨県山梨市鴨居寺170

JAS-ANZ TEL 0553-22-2611(代)

FA-030 FAX 0553-22-4125

http://www.jas-anz.org/register E-mail h\_watanabe@fujisoku.co.jp

酪農学園同窓会役員名簿

理事	岡田 勉
	大津 初司
代議員	廣間 善之
	根本 久美子



酪農学園同窓会関東甲信越地区 **酪農1期**  
 栃木県支部

支部長 益子 勲

〒321-0135 宇都宮市五代三丁目5-43  
 tel. 028-653-9762

酪農学園同窓会埼玉県支部 **酪農12期**

支部長 廣間 善之

〒344-0062 埼玉県春日部市粕壁東4-6-10  
 TEL・FAX 048-754-6347

酪農学園同窓会関東甲信越地区 **酪農6期**  
 栃木県支部

副支部長 桑島 信也

〒321-0135 栃木県宇都宮市五代3-7-18  
 tel. 028-653-2625

太田屋牧場 **酪農19期**

太田屋 進

〒351-0033  
 埼玉県朝霞市浜崎390-27  
 tel&fax 048-456-1852  
 Email ootayafarm@yahoo.co.jp

酪農学園同窓会関東甲信越地区 **酪農4期**  
 栃木県支部

事務局長 齊藤 達夫

〒321-0404  
 栃木県宇都宮市芦沼町2762  
 TEL: 028-674-2119

KVS CO:LTD今井家畜診療所  
 児玉家畜ETセンター **獣医5期**

代表 今井 賢太郎

〒367-0253 埼玉県本庄市児玉町河内858-1  
 Tel:0495-78-0241 fax:0495-78-0509

- 和牛体内受精卵の生産・販売(宅配可)
- 牛体内受精卵の出張採卵(北関東のみ)

伏見動物病院(旧 伏見家畜医院)  
 〒321-4216  
 栃木県芳賀郡益子町塙1155番地  
 TEL:0285-72-3585  
 FAX:0285-72-7807  
 E-mail:info@fushimi-ah.co.jp

獣医 **伏見 浩子** **獣医11期**

H28・3 新スタート!

編集後記 2016年6月に麻田理事長・福山常務理事等が退任し、新たに谷山理事長・近常務理事体制となりました。福山様は、今後こちらの同窓会で活躍して頂きます。

今号から訃報記事を掲載しますので、各支部長からの情報を東京オフィスまでお願いします。

編集部も五十嵐さん・城近さんに代わり新たに小宮俱子様が変わりました。渡會福次郎・高澤靖・佐藤晴美・小宮俱子の4名体制です。

